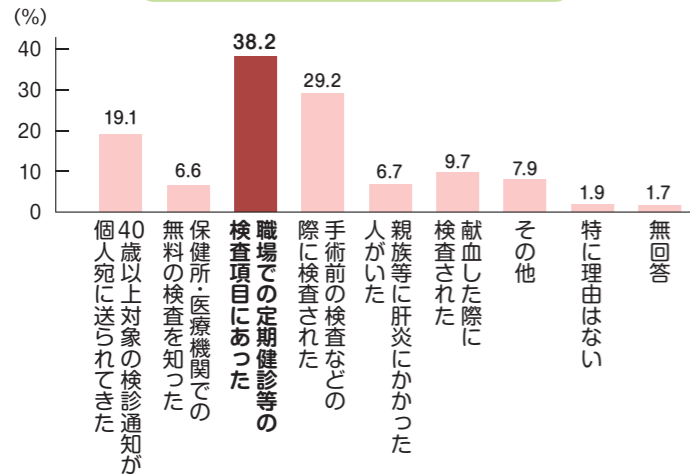


## 職場での肝炎ウイルス検査を導入しましょう!

- 職場での実施が定められている定期健康診断の必須項目に、肝炎ウイルス検査は含まれていません。
- 必須項目である肝機能検査とは別に、肝炎ウイルス検査を受けない限り、肝炎ウイルスに感染しているかどうかはわかりません。
- たとえ肝機能検査 (AST、ALT など) の結果が正常であっても感染している可能性があります。
- 基本的には、一度の検査で十分です。これまでに検査を受けたことがない従業員に、肝炎ウイルス検査を実施することで、感染の有無がわかります。
- 検査方法は、採血のみのため、通常短時間で済み、数週間後結果が出ます。

職場での定期健康診断のメニューに肝炎ウイルス検査があれば、受検者が増える可能性があります。

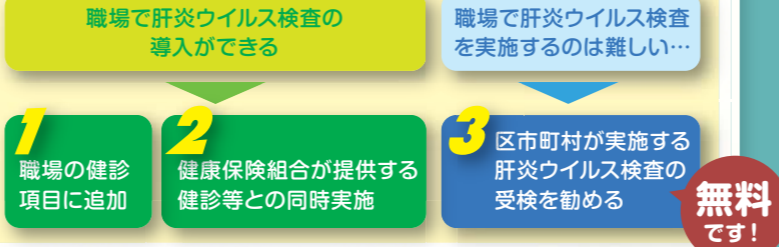
肝炎ウイルス検査を受検した経緯



### 事業主や医療保険者へのお願いです

- 健康診断時に、他の血液検査と一緒に測定できるように肝炎ウイルス検査の項目を加えてください。

職場で肝炎ウイルス検査を推進する方法は次のとおりです!



- 従業員が肝炎ウイルス検査を一度は受ける必要があることに気づいてもらえるように、社内報や社内イントラネット等を活用して、肝炎に関する情報提供を行ってください。

検査項目に肝炎ウイルス検査を!



早期発見、早期治療を!

### お問い合わせ先

- 肝炎ウイルス検査について  
東京都福祉保健局保健政策部健康推進課 電話03-5320-4363  
[肝炎ウイルス検診を受けましょう](#)
- 治療や医療費助成について  
東京都福祉保健局保健政策部疾病対策課 電話03-5320-4476

[東京都 肝炎対策](#)



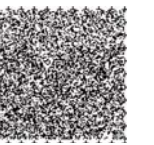
肝炎ウイルスは...



成果のあがる職場はまず社員の健康から。  
職場の定期健康診断に、肝炎ウイルス検査を取り入れましょう。

東京都福祉保健局

東京都肝炎ウイルス検診  
事業キャラクター  
「かんぞうくん」



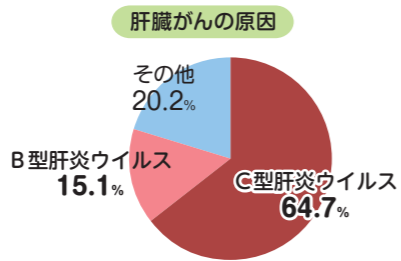
# 意外と知られていない ウイルス性肝炎のこと

●ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染することで、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

●肝臓がんの原因の約8割をB型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスが占めています。

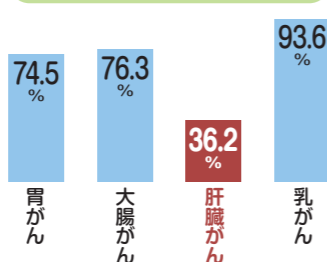
●肝臓がんの5年生存率は、他のがんと比べて、あまり高くありません。

●感染しているかは、肝炎ウイルス検査を受けない限りわからないのですが、約半数の国民が検査を受けていません。



出典：日本肝臓学会 第19回全国原発性肝臓癌追跡調査報告

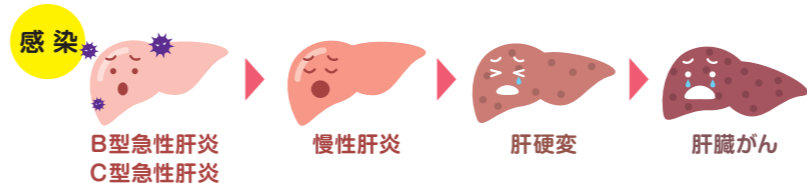
がんの5年相対生存率(男女計)



出典：公益財団法人がん研究振興財団 (がんの統計'16 全国がん(成人病)センター協議会 加盟施設における5年生存率(2006-2008診断例))



●感染していても、自覚症状はほとんどないため、気づかないうちに慢性肝炎から肝硬変、肝臓がんに行進している場合があります。



●B型、C型ウイルス性肝炎は、新しい治療法も承認されており、治療効果が飛躍的に高まっています。早期の受診・治療によって、働きながらほとんど仕事への支障なく治療することが可能になりました。



●一方、重症化してから治療を行っても、進行を抑えることは可能ですが、就業上の配慮が必要になったり、予期しない入院などが発生する可能性があります。

## 肝炎についての正しい知識を啓発しましょう!

肝炎ウイルスの感染は血液・体液によって起こります。

職場の日常生活では感染しません。

### 主な感染経路

ウイルスが含まれる血液を輸血した

注射器を感染者と共有した

感染者の血液を傷のある手で触った

感染者と性交渉をした(近年、若い世代で増加しています。)

## 従業員に陽性者がいる場合は…

従業員が陽性だった場合は、肝臓専門医療機関の受診を勧めてください。また、肝疾患相談センターの電話相談窓口へ相談することもできますので、情報提供してください。

### 東京都肝臓専門医療機関

東京都のホームページに一覧を掲載しています。

### 肝疾患相談センター

東京都肝疾患診療連携拠点病院 虎の門病院: 03-3560-7672

東京都肝疾患診療連携拠点病院 武蔵野赤十字病院: 0422-32-3135

治療と仕事の両立支援が重要です。

従業員から配慮の申出があれば、必要な配慮を検討し、対応してください。

## 治療にかかる医療費の助成制度があります。

### ●助成対象の治療方法

- インターフェロン治療(B型・C型)  
インターフェロン製剤を注射し、ウイルスを排除、または肝炎ウイルスの増殖を抑制しようとする治療法です。C型肝炎ウイルスでは、抗ウイルス薬の内服を併用する治療法もあります。
- 核酸アナログ製剤治療(B型)  
核酸アナログ製剤の内服により、ウイルス増殖を抑制し、ウイルス量を減らす治療法です。
- インターフェロンフリー治療(C型)  
インターフェロンを用いない、経口薬による治療法です。

### ●主な助成内容

治療に係る保険診療の患者負担の合計額から、下記患者一部負担を除いた額を助成します。(健康保険から支給される高額療養費等は助成額には含まれません。)

患者一部負担額(①+②)		
① 階層区分	世帯の区市町村民税(所得割・均等割とも)非課税の方	なし
	世帯の区市町村民税(所得割)課税年額 235,000 円未満の方	10,000 円まで(月額)
	世帯の区市町村民税(所得割)課税年額 235,000 円以上の方	20,000 円まで(月額)
②	入院時食事療養・生活療養標準負担額	

(※)生活保護などで医療費等を助成されている方は対象外です。詳しくは、お問い合わせ先までお尋ねください。